

第6節

区民の暮らしをカブよく 支えるまちづくり

- 1 都市基盤の充実・質の向上
 - (1) 土地利用と市街地整備の方針
 - (2) 区民発意のまちづくりの推進
 - (3) 木造密集市街地の改善
 - (4) 良好な市街地環境の創出
 - (5) 大規模公園予定地の整備
 - (6) 地域生活圏と中心核の整備

- 2 利便性の高い道路、交通、情報ネットワークの整備
 - (1) 道路ネットワークの形成
 - (2) 鉄道の整備
 - (3) 楽しく快適に移動できる交通
 - (4) 情報通信ネットワーク化の推進

- 3 地域の魅力を高めるまちづくり
 - (1) 水と緑にあふれる都市環境の充実
 - (2) 美しい都市景観づくり
 - (3) 住みよく永住できる居住環境づくり
 - (4) 歩いて楽しめる個性あるまち
 - (5) 安心して生活できるまちづくり

- 4 安全で災害に強いまちづくり
 - (1) 防災まちづくり
 - (2) 防災体制の充実
 - (3) みんなで守るまちづくり

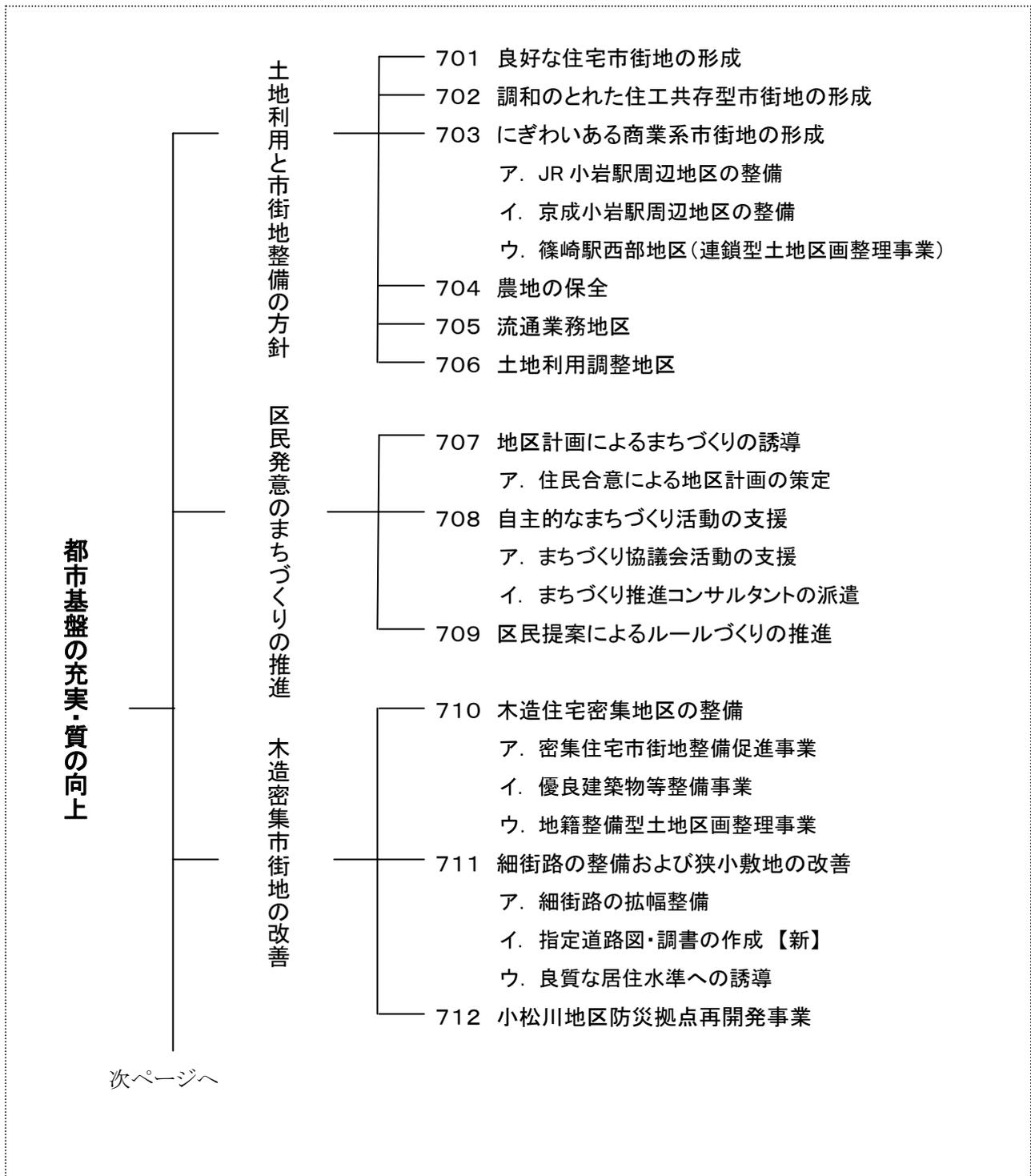
1 都市基盤の充実・質の向上

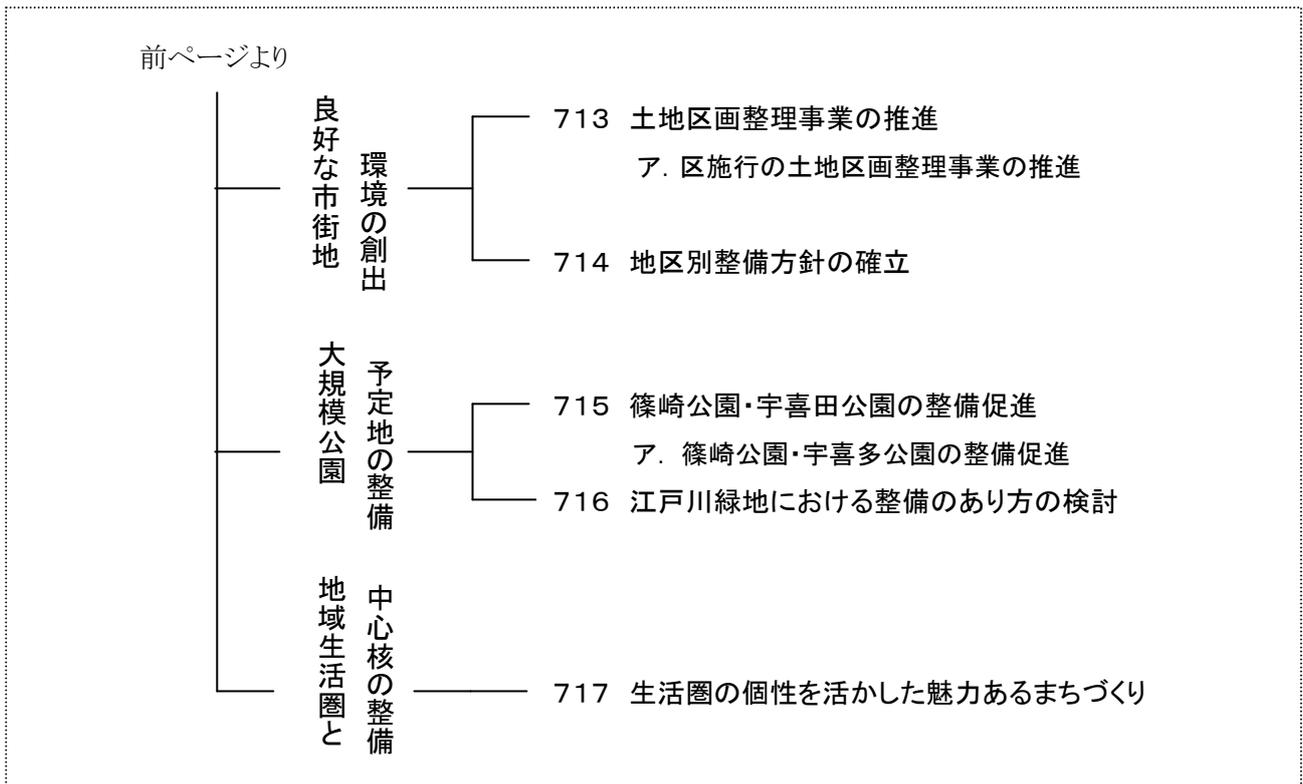
【施策の考え方】

「江戸川区街づくり基本プラン」に基づき、安全で魅力ある都市の形成を目指して、計画的なまちづくりを進めます。特に、区民生活の質が高まるよう、社会経済状況の変化及び価値観の多様化に対応した、土地利用、市街地整備等に取り組みます。

併せて、これからのまちづくりにおいて、区民が主体的に活動するとともに、地域毎に将来のまちの姿について区民と区が認識を共有しつつ、地区の個性に応じた区民発意のまちづくりを進めます。

【施策体系図】





(1) 土地利用と市街地整備の方針

701 良好な住宅市街地の形成

地域地区※指定、地区計画※等を活用し、土地の細分化防止、建物の高さ規制等によって、地区ごとの特性にあわせた良好な住環境の創出及び保全を図ります。

また、木造住宅密集地区※については、密集住宅市街地整備促進事業※を活用することにより、生活道路を拡幅し、安全な住宅市街地の形成を図ります。併せて、建替え更新時に狭あい道路の拡幅整備、狭小敷地の改善のための隣接敷地買い増しの誘導等を図るとともに、一定規模の土地の開発に当たっては、周辺の住環境と調和のとれた土地利用を誘導します。

※ **地域地区**：都市計画区域内の土地を利用目的によって区分し、建築物などについて必要な制限を課すことにより、土地の合理的利用を図るもの。

※ **地区計画**：小規模な地区を対象として、用途地域では決められない詳細な土地利用、建築の形態などを定める計画。

※ **木造住宅密集地区**：木造住宅の密度が高く、その中に老朽住宅が相当数含まれ、道路等の公共施設整備の水準が低く、防災危険度が高い地区。

※ **密集住宅市街地整備促進事業**：老朽木造住宅が密集している地区において、道路、公園等の公共施設、生活環境施設の整備、老朽木造住宅の建替え等を促進し、居住環境の向上、良質な住宅供給等を行う事業。

702 調和のとれた住工共存型市街地の形成

用途地域※、特別用途地区※、地区計画等を活用することにより、地区ごとの特性にあわせたきめ細かい地区ルールづくりを推進し、住工が共存する環境の整備に努めます。

また、工業系用途地域内での集合住宅等の土地利用の転換に当たっては、周辺環境との調和に配慮した建設計画を誘導します。

※ **用途地域**：住宅・商店・工場などが混乱して立地するのを防ぐため、地域ごとに建てられる建物の種類を規制したもの。

※ **特別用途地区**：地域地区の目的を基本とし、これを補完するため、建築基準法に基づき地区の特性、課題等に応じて地方公共団体の条例で建築物の用途に係る規制の強化又は緩和を行うもの。（本区の場合は、特別業務地区、特別工業地区の2種類を指定）

703 にぎわいある商業系市街地の形成

主要鉄道駅の周辺については、商業、交通等の拠点となるべく、それにふさわしい土地利用を誘導し、にぎわいのある商業系機能、事務所等の業務機能等の充実を図ります。特に、JR 小岩駅周辺地区については、道路、駅広場等の基盤整備計画の早期決定及び地区別の事業を推進します。京成小岩駅周辺地区については、地域協議を促進し、早期に事業化を図るとともに、駅前広場等の基盤整備計画の策定を推進します。

また、篠崎駅周辺地区については、土地区画整理事業に併せた駅前の開発を促進します。

施策コード	703	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
JR小岩駅周辺地区の整備		事業計画の推進	基盤整備計画の決定	地区別の事業推進
事業費		39,397千円	※※※千円	※※※千円
京成小岩駅周辺地区の整備		地域との協議 基盤整備計画の検討	事業計画の推進	同 左
事業費		3,150千円	※※※千円	※※※千円
篠崎駅西部地区 (連鎖型土地区画整理事業)		篠崎駅前街区 区民施設・駐輪場竣工		
事業費		— 千円		

「—」: 事業費は、区施行の土地区画整理事業の推進(施策コード 713)のなかで計上しています。

704 農地の保全

生産緑地地区の追加指定を行い、農地の保全に努めます。

705 流通業務地区

東京東部の流通拠点としての環境を維持するとともに、高機能な物流拠点としての適切な誘導を図ります。

706 土地利用調整地区

大規模な都市機能の転換に当たっては、地区の立地特性、機能特性等を考慮しながら、特別用途地区、地区計画等の活用を図り、都市の魅力と活力につながる土地利用の促進に努めます。

(2) 区民発意のまちづくりの推進

707 地区計画によるまちづくりの誘導

住民の理解と参加による地域の特性にあった地区計画を策定し、建築物、土地利用等の規制、誘導及び一部事業の導入によるまちづくりを推進します。なお、東京都が策定した「土地区画整理事業を施行すべき区域※」見直しガイドラインに基づいた都市計画変更を適宜行います。

※土地区画整理事業を施行すべき区域：戦災復興のもとに市街地の拡大を抑止するために緑地として整備することを指定された旧緑地地域を指定解除することに伴って、土地区画整理事業により基盤整備水準を上げる予定地域として指定された区域。

施策コード		707	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
住民合意による地区計画の策定	一之江三丁目南地区	地区計画決定	運用・実現	同左	
	中葛西八丁目地区				
	二之江西地区				
	篠崎駅西部地区 (七丁目その他街区)	地区計画決定(追加)	地区計画決定(一部)	運用・実現 素案策定	
	江戸川五丁目付近地区	地区計画決定(一部)			
	東葛西一丁目付近地区	素案策定	素案策定	地区計画決定	
	北小岩一丁目東部地区	素案検討			
	上篠崎地区	素案検討(一部)	同左	同左	
事業費		5,205千円	5,300千円	5,300千円	

708 自主的なまちづくり活動の支援

まちづくり協議会等の活動の支援、景観づくり活動支援のための必要に応じた専門家の派遣等を行うことにより、住民参加による自主的なまちづくりの推進を図ります。

施策コード		708	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
まちづくり協議会活動 の支援		6地区	同左	同左	
事業費		— 千円	— 千円	— 千円	
まちづくり推進コンサルタント の派遣		2地区	同左	同左	
事業費		300千円	300千円	300千円	

「—」:事業費は、地区計画の策定(施策コード 707)、密集住宅市街地整備促進事業(施策コード 710)及び区施行の土地区画整理事業の推進(施策コード 713)のなかで計上しています。

709 区民提案によるルールづくりの推進

区民提案による地区計画、建築協定*等の地区のルールづくりを推進します。

※ 建築協定：土地所有者等の全員の合意によって建築物の敷地、位置、構造、用途、形態、意匠等の基準を定めた協定。

(3) 木造密集市街地の改善

710 木造住宅密集地区の整備

主要生活道路及び防災生活道路、防災性を向上する公園、広場等の整備を促進し、老朽化した建築物の建替え、不燃建築物の誘導等を図ることにより、燃えにくい街の形成に努め、安全性及び防災性の高い市街地の形成を図ります。また、市街地環境の向上を図る優良建築物等整備事業*、地籍混乱の解消を図る地籍整備型土地区画整理事業*等の実施を支援します。

※ 優良建築物等整備事業：既成市街地において、土地利用の共同化、高度化等に寄与する優良建築物の整備促進を図ることにより、市街地環境の改善、住宅供給等を促進する事業。

※ 地籍整備型土地区画整理事業：都市部で地籍整備が緊急に求められる地域のうち、地籍混乱が生じている地域において、土地区画整理事業の実施により大きな整備効果が得られる事業。

施策コード		710	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
密集住宅市街地整備促進事業	南小岩七・八丁目地区	道路拡幅整備	道路拡幅・公園整備	同左	
	松島三丁目地区				
	下鎌田東地区				
	一之江四丁目南地区				
	春江町三丁目南地区				
	江戸川一丁目地区	道路拡幅・公園整備道			
	一之江三丁目南地区	道路拡幅整備			
	中葛西八丁目地区	事業計画策定調査	事業開始	道路拡幅・公園整備	
	二之江西地区				
事業費		667,354千円	700,000千円	840,000千円	

優良建築物等整備事業 上篠崎4丁目 22 番地地区	共同施設整備助成		
事業費	17,500千円		
地籍整備型 土地区画整理事業 西篠崎地区	換地計画助成 清算事務	清算事務 組合解散	
事業費	26,000千円	0千円	

711 細街路※の整備および狭小敷地の改善

区民及び事業者の理解と協力を得ながら、助成金制度の活用を図りつつ、細街路の拡幅整備を推進します。また、指定道路図・調書を作成し、閲覧に供することにより、建築行為全般を円滑に推進するよう図ります。

併せて、70㎡を超える土地の購入に対し資金を貸し付けることにより、敷地規模の拡大を促進し、居住環境の向上及び良好な市街地の形成を図ります。

※ 細街路:幅員4m未満の道路

施策コード	711	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
細街路の拡幅整備	区施工 2,400m		同左	同左
	自己施工(助成)400m		同左	同左
事業費	160,440千円	160,440千円	160,440千円	160,440千円
指定道路図・調書の作成 【新】	指定道路調書作成	建築情報管理システム への取込等		閲覧開始
事業費	44,195千円	※※※千円	※※※千円	※※※千円
良質な居住水準への誘導	街づくり宅地資金貸付 5件		同左	同左
事業費	40,000千円	40,000千円	40,000千円	40,000千円

712 小松川地区防災拠点再開発事業

平成20年度の事業終了に向け、東京都と未着工街区の調整を進めます。

また、スーパー堤防※整備事業については、東京都及び国土交通省と積極的に調整を進めます。

※ スーパー堤防:河川後背地の再開発等と併せて堤防背面の盛土を行い、耐震性および親水性の向上を図った堤防。

(4) 良好な市街地環境の創出

713 土地区画整理事業※の推進

災害に強い住みよいまちづくりを推進するため、土地区画整理事業による都市基盤整備を推進します。併せて、組合施行及び東京都施行による事業については早期完成を要請します。

また、まちづくり協議会の活動を支援し、住民参加による自主的なまちづくりの推進を図ります。

※土地区画整理事業：土地所有者などから土地の一部を提供してもらい、道路、公園等に活用し、市街地を面的に整備することで居住環境を向上させ、一方で宅地を整形化し利用増進を図ることを目的とした事業。

施策コード		713	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
区 施 行 の 土 地 区 画 整 理 事 業 の 推 進	(篠崎駅西部地区) 連鎖型土地区画整理事業	篠崎駅前街区 区民施設・駐輪場竣工 換地処分	清算事務		
		上篠崎四丁目街区 共同化住宅竣工 換地処分	清算事務		
		七丁目4・5・8・9街区 公園整備 換地処分	清算事務		
		七丁目その他街区 事業認可	仮換地指定	移転造成工事 建物再建	
		まちづくり協議会 活動支援	同左	同左	
		事業費	197,400千円	1,000,000千円	1,000,000千円
	(瑞江駅北部地区)	換地計画・処分	清算事務 公園整備(400㎡)		
	事業費	61,400千円	50,000千円	千円	
	(一之江駅西部地区)	換地計画 公園整備(1,200㎡)	換地処分	清算事務 公園整備(400㎡)	
	事業費	401,800千円	50,000千円	20,000千円	

714 地区別整備方針の確立

住民の理解と参加による地区計画を策定し、適正な土地利用の促進を図ります。

(5)大規模公園予定地の整備

715 篠崎公園・宇喜田公園の整備促進

篠崎公園・宇喜田公園について、周辺道路及び市街地整備と整合を図った整備の促進を都に要請します。

施策コード	715	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
篠崎公園・宇喜田公園 の整備促進		整備促進要請	同左	同左
事業費		0千円	0千円	0千円

716 江戸川緑地における整備のあり方の検討

スーパー堤防[※]等の基盤整備、周辺市街地における一定のみどり率の確保等を踏まえつつ、地域の実態を踏まえた整備のあり方を検討します。

※スーパー堤防:河川後背地の再開発等と併せて堤防背面の盛土を行い、耐震性および親水性の向上を図った堤防。

(6)地域生活圏と中心核の整備

717 生活圏の個性を活かした魅力あるまちづくり

区民生活の多様化を踏まえつつ、区内6つの地域(中央、小松川・平井、葛西、小岩、東部及び鹿骨)がそれぞれ快適性、利便性及び安全性を高め、区民が誇りと愛着をもって生活できるよう、個性的で魅力的なまちづくりを推進します。

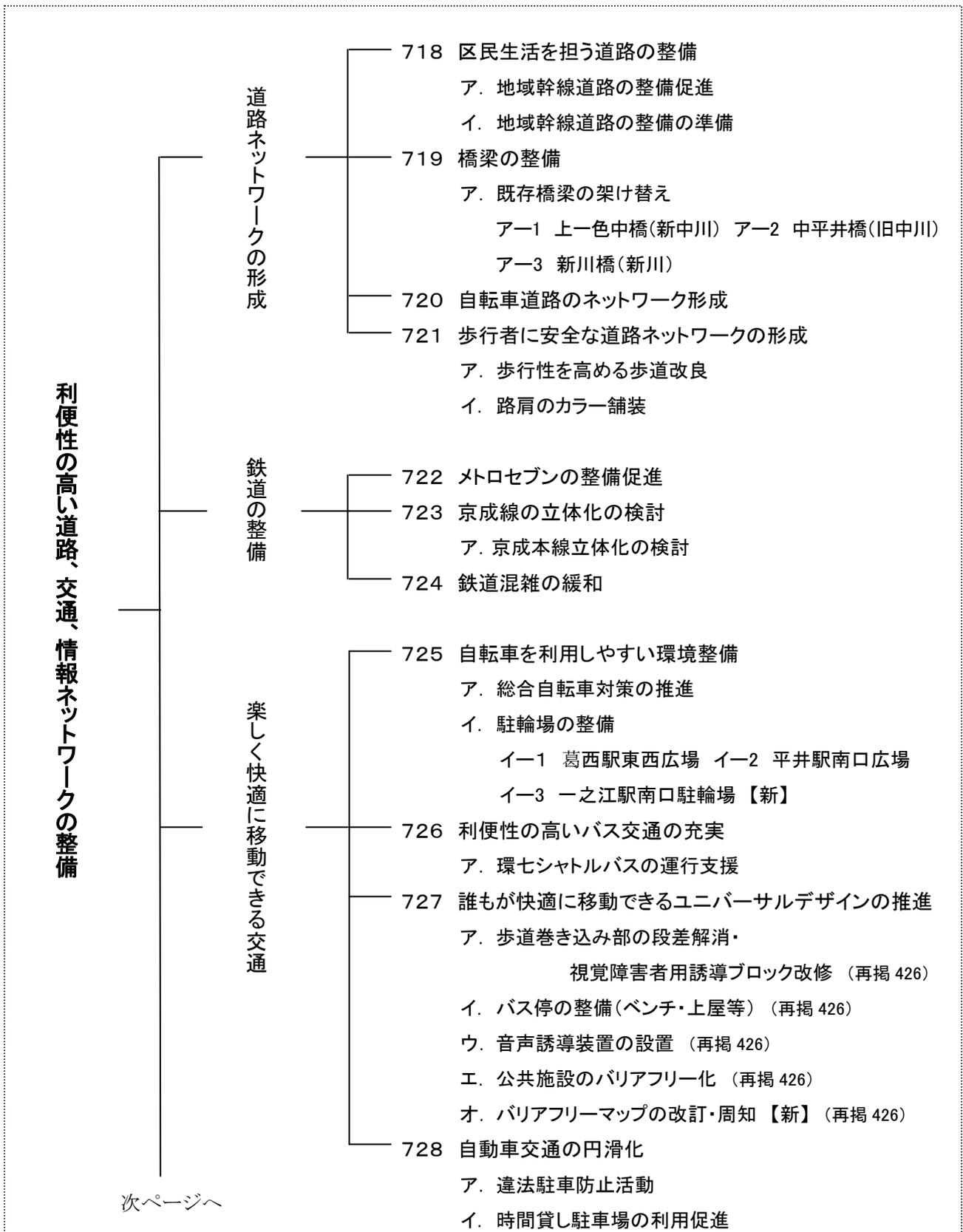
2 利便性の高い道路、交通、情報ネットワークの整備

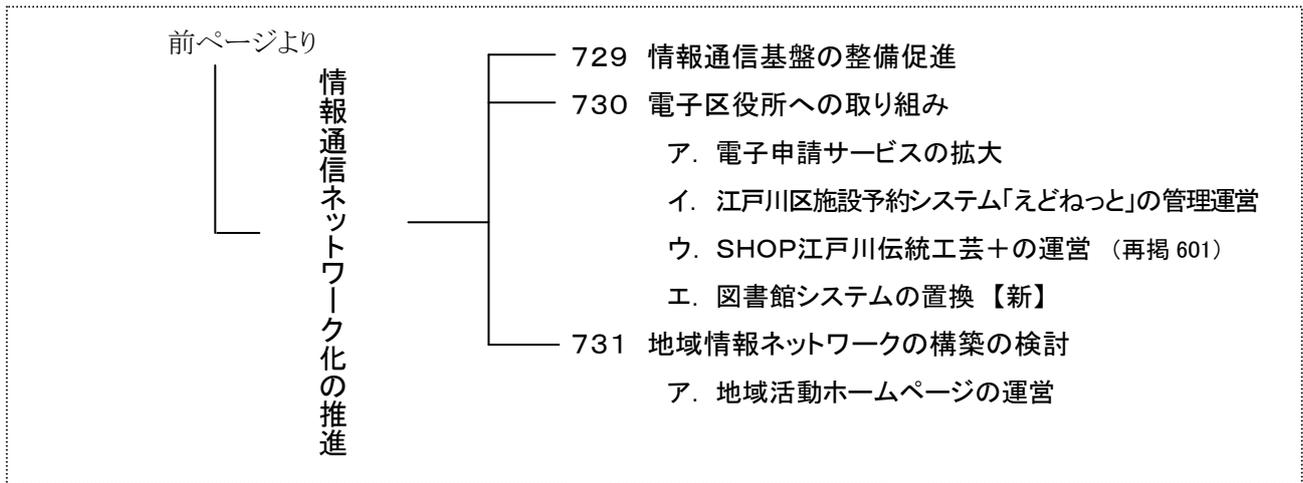
【施策の考え方】

都市計画道路、主要道路、橋梁の整備による道路ネットワーク、公共交通機関、自転車交通等を効果的に整備及び活用し、誰もが安心・快適に移動できるまちづくりを進めます。

また、高度情報化に対応した情報通信の利便性の高いまちを目指します。

【施策体系図】





(1)道路ネットワークの形成

718 区民生活を担う道路の整備

都市計画道路及び地域幹線道路の整備を推進し円滑な道路交通の確保及び質の高いまちづくりを推進します。併せて、電線類の地中化の推進を図ります。

特に都市計画道路補助第143号線(篠崎街道～旧江戸川護岸)については、その早期完成を図るため、区受託事業として推進します。また、都市計画道路補助第286号線及び補助第288号線(上篠崎)のルート変更を行い、スーパー堤防との一体的な整備を推進します。

施策コード		718			年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度			
地域幹線道路の整備促進	補助第264号線 (北小岩)	建物調査・算定 用地買収	建物調査・算定 用地買収	用地買収			
	補助第284・288号線 (中央)	建物調査・算定 用地買収・道路整備	用地買収 道路整備	用地買収 道路整備			
	補助第286号線 (中央)	建物調査・算定 用地買収	用地買収	用地買収			
	補助第288号線 (南篠崎)	用地買収 道路整備	用地買収 道路整備	用地買収 道路整備			
	補助第288号線 (上篠崎)	用地測量 建物調査・算定	建物調査・算定 用地買収	用地買収			
	補助第288・290号線 (一之江)	用地買収	用地買収	用地買収 道路整備			
	補助第289号線 (船堀)	用地買収 道路整備	道路整備(完成)				
	補助第289号線 (春江)	建物調査・算定	建物調査・算定 用地買収	建物調査・算定 用地買収			

地域幹線道路の整備促進	補助第 289 号線 (江戸川)	建物調査・算定	建物調査・算定 用地買収	建物調査・算定 用地買収
	補助第 289 号線 (東葛西)	用地測量	建物調査・算定	建物調査・算定 用地買収
	区街 12 号線 (春江)	建物調査・算定 用地買収	道路整備(暫定完成)	
	事業費	2, 652, 119千円	3, 200, 000千円	3, 600, 000千円
	補助第 143 号線 (区受託事業)	用地買収	用地買収	用地買収
	事業費	364, 630千円	400, 000千円	400, 000千円
地域幹線道路の整備の準備	補助第288号線 (上篠崎)	事業認可	建物・調査算定 用地買収	用地買収
	事業費	11, 340千円	638, 170千円	1, 620, 000千円
	補助第286号線 (上篠崎)			地元説明 現況測量
	事業費			4, 840千円
	区画街路25号線 (上篠崎)			地元説明 現況・用地測量
	事業費			3, 480千円

719 橋梁の整備

老朽化した上一色中橋及び新川橋の架け替え工事を推進します。

また、区と千葉県を結ぶ計画の橋梁(補助143号線、放射16号線及び補助286号線の橋梁)等については、関係機関に対して早期整備を要請します。

施策コード	719	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
既存橋梁の架け替え	上一色中橋(新中川)	仮人道橋・旧橋撤去	橋台・橋脚工事	橋台・橋脚工事・ 桁製作
	事業費	166, 404千円	463, 000千円	675, 000千円
	中平井橋(旧中川) (墨田区と共同事業)	仮橋撤去・護岸工事 (橋は 20 年 3 月完成)		
	事業費	65, 101千円		
	新川橋(新川)	仮栈橋・橋台工事・ 桁架設工事	仮栈橋・橋台工事・ 桁架設工事	仮栈橋撤去・ 上部仕上工(完成)
	事業費	536, 500千円	346, 000千円	137, 400千円

720 自転車道路のネットワーク形成

利便性及び安全性の向上を図るため、自転車歩行者道路等の整備を推進し、自転車道路ネットワーク化に努めます。併せて、レクリエーション活動が身近に行えるよう、河川堤防上通路等の利用を図り、サイクリングロードの充実に努めます。

721 歩行者に安全な道路ネットワークの形成

老朽化した歩道及び街路樹の根上がり箇所等の補修を実施し、より安全で安心して歩ける歩道の整備に努めます。併せて、区内の交通事故減少を図るため、警察と連携しながら、交通事故多発路線を重点として安全対策等に取り組みます。

施策コード	721	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
歩行性を高める歩道改良		7路線 2,300m	同左	同左
事業費		256,000千円	256,000千円	256,000千円
路肩のカラー舗装		2,400m	同左	同左
事業費		47,000千円	47,000千円	47,000千円

(2) 鉄道の整備

722 メトロセブンの整備促進

「今後整備について検討すべき路線」として、運輸政策審議会答申に位置付けられている中、その実現に向けて、導入空間、システムの選択等について調査及び検討を行い、諸課題の解決に取り組みます。

723 京成線の立体化の検討

京成本線立体化について、東京都、葛飾区及び京成電鉄と、鉄道連続立体高架方式の調整を進めます。併せて、京成小岩駅及び江戸川駅の駅前広場の整備、再開発事業等の周辺まちづくりの検討、他の事業との調整等を図るとともに、地域で具体的なまちづくりに関する意見交換を行います。

施策コード	723	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
京成本線立体化の検討		京成本線立体交差化実現に向けて東京都等と調整		
事業費		6,650千円	※※※千円	※※※千円

724 鉄道混雑の緩和

各路線における通勤・通学の混雑緩和策の検討を、鉄道事業者に要請します。

(3) 楽しく快適に移動できる交通

725 自転車を利用しやすい環境整備

地域拠点にふさわしい交通処理機能及び美しさ、快適さ等をあわせもつ駅前広場の形成を図るため、葛西駅東西広場の修景工事及び平井駅南口広場の整備工事を推進します。また、一之江駅南口に駐輪場を新設します。

併せて、駅周辺の放置自転車防止活動をより効果的なものとするため、駅別の一括業務委託等を柱とする「総合自転車対策」を推進します。

施策コード		725	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
総合自転車対策の推進		駐輪場運營業務等の 駅別一括業務委託 10駅で実施	同左	同左	
事業費		1,251,090千円	1,260,000千円	1,262,000千円	
駐 輪 場 の 整 備	葛西駅東西広場 (20年4月から 駐輪場供用開始)	広場修景工事(完成)			
	事業費	284,280千円			
	平井駅南口広場	円形躯体築造工事 機械式駐輪 施設設置工事	機械式駐輪 施設設置工事 広場修景工事(完成)		
	事業費	509,250千円	30,000千円		
	一之江駅南口駐輪場 【新】	円形躯体築造工事	機械式駐輪 施設設置工事 広場景修工事(完成)		
事業費		624,750千円	31,500千円		

726 利便性の高いバス交通の充実

区内南北交通状況の改善を図る基幹的な公共交通軸の形成を目的として、平成19年度に実証運行を実施した環七シャトルバスの運行を継続して支援し、その運行の安定化に努めます。

併せて、バス利用の利便性の向上を図るため、既設路線の維持、新規路線の整備等事業者と協議及び調整を行います。

施策コード		726	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
環七シャトルバスの運行支援		運行支援			
		走行環境・魅力づくり支援	同左	同左	
事業費		51,518千円	※※※千円	※※※千円	

727 誰もが快適に移動できるユニバーサルデザイン※の推進

バリアフリー※のまちづくりを進めるために、歩道巻き込み部の段差解消・視覚障害者用誘導ブロック改修、音声誘導装置の設置、バス停の整備等を推進するとともに、エレベーター、自動扉の設置等のバリアフリー化を推進します。また、バリアフリーマップの改訂版を作成し、その周知及び活用に努めます。

併せて、誰もが利用しやすく快適に移動できる駅の整備を、鉄道事業者に要請します。

※ユニバーサルデザイン：年齢、性別、障害の有無などにかかわらず、どんな人でも使えるように設計されたデザイン。

※バリアフリー：人が生活する上で妨げとなる障害(バリア)が、街、施設、道路、住宅、人々の意識、社会等から取り除かれた状態。

施策コード	727	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
歩道巻き込み部の段差解消 再掲 426		道路改修箇所 にあわせて改修	同左	同左
視覚障害者用誘導ブロック改修 再掲 426				
事業費		25,500千円	25,500千円	25,500千円
バス停の整備(ベンチ・上屋等) 再掲 426		3か所	6か所	同左
事業費		8,600千円	17,200千円	17,200千円
音声誘導装置の設置 再掲 426		8基	同左	同左
事業費		8,400千円	8,400千円	8,400千円
公共施設のバリアフリー化 再掲 426		エレベーター設置 2施設	エレベーター設置 1施設	同左
事業費		90,000千円	45,000千円	45,000千円
バリアフリーマップの改訂・周知 【新】再掲 426		バリアフリーマップ 改訂版作成・周知・配布	周知・配布	同左
事業費		3,885千円	0千円	0千円

728 自動車交通の円滑化

区民との協働による違法駐車防止キャンペーン、パトロール等を実施し、平成22年度には瞬間違法駐車台数2,000台以下の実現に努めます。併せて、「時間貸し駐車場マップ」の作成及び普及に努めるとともに、(財)東京都道路整備保全公社との連携を図りながら、駐車場の空き状況等、適切な情報提供に努めます。

施策コード	728	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
違法駐車防止活動		違法駐車防止キャンペーン、 パトロール等の実施	同左	同左
事業費		11,155千円	11,155千円	11,155千円
時間貸し駐車場の 利用促進		時間貸し駐車場マップ の作製・配布	同左	同左
		満空情報端末機の普及	同左	同左
事業費		0千円	0千円	0千円

(4)情報通信ネットワーク化の推進

729 情報通信基盤の整備促進

情報通信基盤を活用することにより、快適な情報提供環境を促進します。

730 電子区役所への取り組み

申請・届出等の各種手続きの電子化の取り組みを計画的に促進するとともに、施設予約システム、「SHOP 江戸川伝統工芸+」等の適正な運営を図る等、利便性の向上に努めます。

施策コード	730	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
電子申請サービスの拡大		対象の拡大	同左	同左
事業費		5,000千円	5,000千円	5,000千円
江戸川区施設予約システム「えどねっと」の管理運営		検討及び管理・運営	同左	同左
事業費		47,325千円	43,861千円	43,861千円
SHOP 江戸川伝統工芸+の運営 再掲 601		篠崎文化プラザとの連携による販売促進	江戸川区特産品の販売促進	同左
事業費		5,040千円	5,040千円	5,040千円
図書館システムの置換 【新】		システムの選定	移行作業・運用開始	新システムの運用
事業費		0千円	※※※千円	※※※千円

731 地域情報ネットワークの構築の検討

地域内の情報交流と地域からの情報発信を高めるために、関係機関と連携し、地域情報ネットワークの構築を検討していきます。また、地域活動ホームページの活用を図り、町会・自治会の活動の透明性の向上及び加入の促進に努めます。

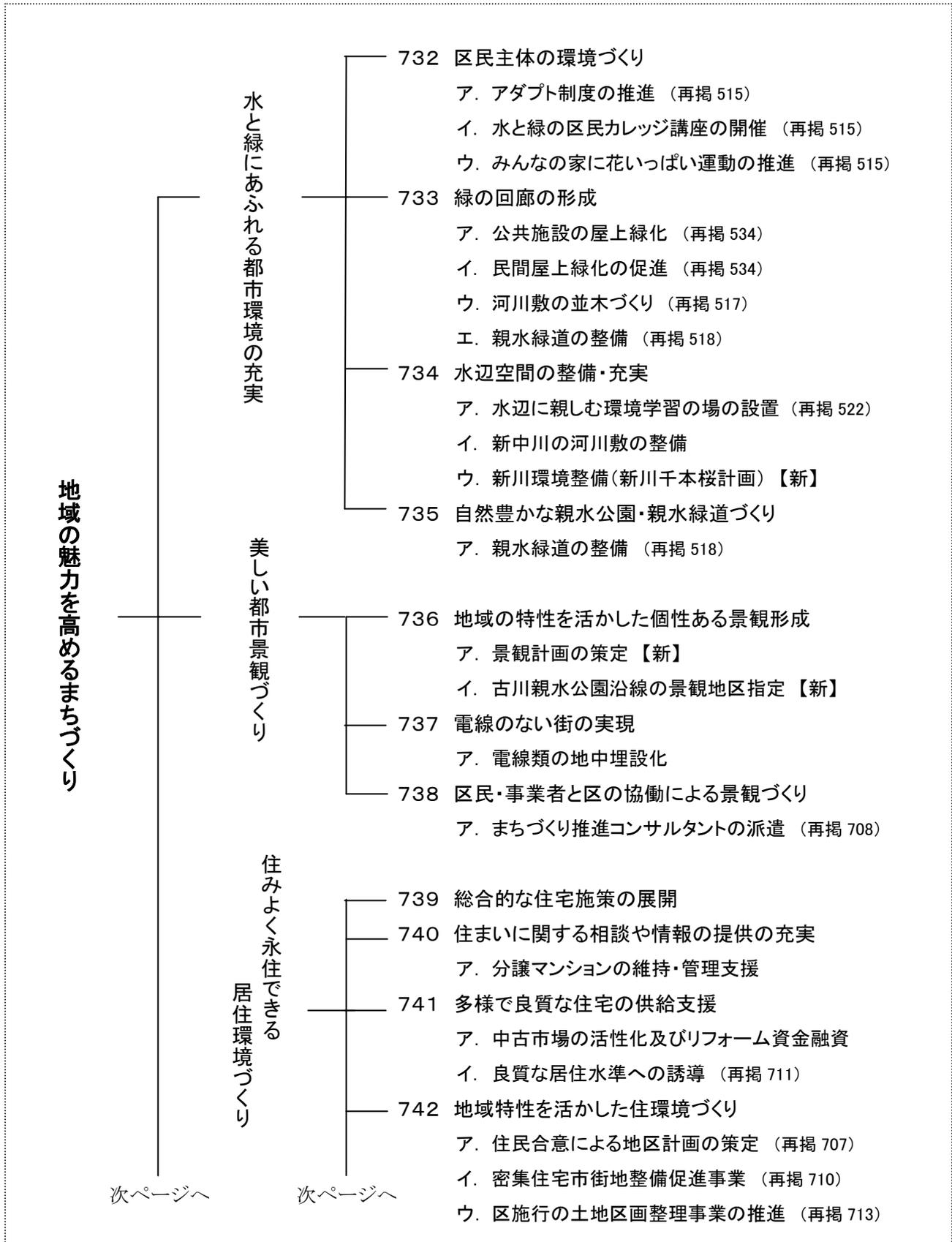
施策コード	731	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
地域活動ホームページの運営		随時更新	同左	同左
事業費		0千円	0千円	0千円

3 地域の魅力を高めるまちづくり

【施策の考え方】

水辺、緑等のさまざまな都市の資源と魅力を育て、まちづくりに活かします。また、事故、犯罪等を防止した、安心して暮らせる魅力の高いまちづくりを進めます。

【施策体系図】



前ページより

前ページより

住みよく
永住できる
居住環境づくり

- 743 安全で健康に配慮した住宅づくりの推進
 - ア. 住まいのバリアフリーの普及促進
 - イ. 耐震改修の支援【新】
- 744 高齢者などの居住支援策の充実
 - ア. 三世帯同居住宅資金貸付（再掲 408）
 - イ. 民間賃貸住宅家賃助成（再掲 408）
 - ウ. 住まいの改造助成（再掲 408）
 - エ. 民間賃貸住宅居住支援事業（再掲 408）
- 745 公営住宅への対応
 - ア. 公営住宅の有効活用

歩いて
楽しめる
個性あるまち

- 746 歩いて楽しめる水と緑の道づくり
- 747 魅力あるにぎわいの場づくり
 - ア. JR 小岩駅周辺地区の整備（再掲 703）
 - イ. 京成小岩駅周辺地区の整備（再掲 703）
 - ウ. 篠崎駅西部地区（連鎖型土地区画整理事業）（再掲 703）
- 748 親しまれ、受けつがれる地域の風物詩づくり

安心して
生活できる
まちづくり

- 749 交通安全の推進
 - ア. 交通安全の意識啓発の推進
 - イ. 交通事故相談
- 750 地域ぐるみの防犯対策
 - ア. 防犯活動の推進
 - イ. 自転車盗ゼロ作戦の推進
 - ウ. 安心して歩ける道づくり
- 751 通行支障箇所の改善

(1)水と緑にあふれる都市環境の充実

732 区民主体の環境づくり

区民相互の交流の促進、相談支援、情報の収集・提供などに努めるとともに、えどがわエコセンター※との連携を図りながら、講習会、自然観察会等の開催等を行い、環境づくりのための様々な区民の活動を支援します。

また、みんなの家に花いっぱい運動を推進し、四季折々の花と緑があふれるまちづくりを進めます。

※ えどがわエコセンター:江戸川区という地域社会を舞台として区民、事業者、行政が連携・協働するという新たなパートナーシップのもと、多くの人々に環境にやさしい生活を広げるため全区的に設立した特定非営利活動法人。

施策コード		732	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
アダプト※ 制度の推進	公園ボランティアの育成・支援 再掲 515	公園ボランティア連絡会の支援等	同左	同左	
	事業費	6,003千円	6,003千円	6,003千円	
	まちかどボランティアの育成・支援 再掲 515	活動の支援相談	同左	同左	
	事業費	101千円	101千円	101千円	
	緑のボランティアの育成・支援 再掲 515	アダプトサインの設置	同左	同左	
		活動の支援相談	同左	同左	
	事業費	3,111千円	3,111千円	3,111千円	
	水辺のボランティアの育成・支援 再掲 515	水辺の活動交流会等の支援	同左	同左	
事業費	2,660千円	2,660千円	2,660千円		
水と緑の区民カレッジ講座の開催 再掲 515		23講座	24講座	25講座	
事業費		8,617千円	8,820千円	9,020千円	
みんなの家に花いっぱい運動の推進	花鉢アレンジ講習会の開催 再掲 515	14会場	15会場	同左	
	事業費	614千円	657千円	657千円	
	庭木の手入れ講習会の開催 再掲 515	講習会 9会場	同左	同左	
		花と緑の相談所 12会場	同左	同左	
	事業費	188千円	188千円	188千円	
	ウェルカムガーティナーの育成 再掲 515	5会場	同左	同左	
事業費	765千円	765千円	765千円		

※ アダプト制度:道路、河川、公園等の公共スペースで実施する清掃等のボランティア活動。

733 緑の回廊※の形成

区内七つの河川の堤防天端及び河川敷への桜を主とした植栽を計画的に実施します。併せて、親水河川空間をネットワーク化し、地域の憩いの場となる利用を推進するとともに、生態系に配慮した、より自然に近い親水緑道の整備を図ります。

また、住宅等整備事業における基準等に関する条例※に基づいた屋上緑化を推進することにより、ヒートアイランド現象の抑制を図ります。

※ 緑の回廊：公園、河川、学校などの緑の核をなす施設を親水緑道、緑道等、緑豊かな道路で結んだ回遊性のあるネットワーク。

※ 住宅等整備事業における基準等に関する条例：中高層共同住宅、一定規模以上の土地利用の基準等を定めたもの。

施策コード	733	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
公共施設の屋上緑化 再掲 534	3 施設	4 施設	3 施設	
事業費	21,000千円	28,000千円	21,000千円	
民間屋上緑化の促進 再掲 534	促進件数 100件	同左	同左	
	見本園の活用及び広報	同左	同左	
		パンフレット等の作成		
事業費	100千円	300千円	100千円	
河川敷の並木づくり 再掲 517	新川・旧中川他 桜等 120本	同左	同左	
事業費	22,000千円	22,000千円	22,000千円	
親水緑道の整備 再掲 518	本郷用水(工事)			
事業費	177,240千円			

734 水辺空間の整備・充実

新川については、新川千本桜計画の推進に併せた「塩の道」に相応しい江戸文化を醸し出す修景整備を、地域との協働を図りながら推進します。

また、新中川については、東京都の暫定整備の実施状況を踏まえながら、利用の促進を図ります。

施策コード		734	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
水辺に親しむ環境学習の場の設置 再掲 522		環境学習の場として活用 3か所	同左	同左	
事業費		0千円	0千円	0千円	
新中川の河川敷の整備		河川敷緑地の管理	同左	同左	
事業費		2,350千円	2,350千円	2,350千円	
新川環境整備(新川千本桜計画) 【新】	耐震護岸整備(新川橋～新川口橋)	100m	450m	550m	
	人道橋	3橋	3橋	2橋	
	広場橋		2橋	1橋	
	船堀グリーンロード(新川～船堀駅)	地中化設計委託	地中化工事	道路整備	
	緑道整備(西水門～宇喜田橋)	整備	整備	整備	
	地域交流センター		用地買収	建設(23年度完成)	
	江戸風修景整備	整備	整備	整備(24年度完成)	
事業費		469,000千円	2,517,000千円	2,567,000千円	

735 自然豊かな親水公園・親水緑道づくり

親水河川空間をネットワーク化し、地域の憩いの場となる利用の促進を図るとともに、生態系に配慮した、より自然に近い親水緑道の整備を推進します。

施策コード		735	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
親水緑道の整備 再掲 518		本郷用水(工事)			
事業費		177,240千円			

(2)美しい都市景観づくり

736 地域の特性を活かした個性ある景観形成

潤いと風格ある生活環境の創造を目指した新たな景観形成の創出を推進するため、景観計画を策定します。併せて、古川親水公園沿線の水と緑が溢れる魅力ある景観づくりの推進を図るため、沿線の周辺住民との合意を得ながら、「景観地区」(都市計画決定)指定を行います。

施策コード	736	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
景観計画の策定 【新】	景観計画策定委員会の設置 景観計画案の作成	区民説明会 都市計画審議会諮問	景観計画策定 条例の制定	
事業費	9,386千円	6,000千円	0千円	
古川親水公園沿線の景観地区指定【新】	住民説明会 都市計画決定	個別建替え等に併せた 景観誘導(認定)	同左	
事業費	300千円	0千円	0千円	

737 電線のない街の実現

都市計画道路、土地区画整理事業等の推進に併せて、電線類の地下埋設化等を関係機関に要請し、快適な都市景観の形成を図ります。

施策コード	737	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
電線類の地中埋設化	270m	450m	530m	
事業費	139,700千円	157,500千円	185,500千円	

738 区民・事業者と区の協働による景観づくり

区民の自主的な景観づくり活動を支援するために、情報提供、専門家の派遣等を行います。

施策コード	738	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
まちづくり推進コンサルタント の派遣 再掲708	2地区	同左	同左	
事業費	300千円	300千円	300千円	

(3)住みよく永住できる居住環境づくり

739 総合的な住宅施策の展開

社会状況の変化、住まいに関する法整備等を踏まえながら、適宜、「住まいの基本計画」の見直しを図り、生涯生活都市の実現に努めます。

740 住まいに関する相談や情報の提供の充実

居住者自らが実施する分譲マンションの維持・管理に関する取り組みの充実を図るため、「マンション通信」の発行を支援します。併せて、学習会等への専門家派遣、マンション問題に関する研究活動等の支援を行い、管理組合のネットワークづくり等を推進します。

施策コード		740	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
分譲 マンション 維持・管理 支援	マンション通信発行の支援	年4回	同左	同左	
	マンション交流の支援 専門講師の派遣	年4回	同左	同左	
	マンション問題 に関する懇談、 研究活動等の支援	研究活動等の支援	同左	同左	
事業費		876千円	876千円	876千円	

741 多様で良質な住宅の供給支援

既存の住宅資源を有効に活用し、老朽化した住宅の改修・建替えを促進するため、改修に係る資金の融資あっせんを行い、住宅の質及び防災性の向上並びに住宅産業の振興を図ります。併せて、70㎡以上の土地の購入に係る資金の貸し付けを行い、敷地規模の拡大を促進し、居住環境の向上及び良好な市街地の形成を図ります。

また、開発事業者に対しては、江戸川区住宅等整備事業における基準※等に関する条例に基づき、より良好な共同住宅及び戸建て住宅を供給するよう適確な指導を実施します。

※住宅等整備事業における基準等に関する条例：中高層共同住宅、一定規模以上の土地利用の基準等を定めたもの。

施策コード		741	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
中古市場の活性化及び リフォーム資金融資	住宅リフォーム資金の融資	20件	同左	同左	
	利子補給件数	120件	利子補給件数 135件	利子補給件数 140件	
良質な居住水準への誘導 再掲 711	街づくり宅地資金貸付	5件	同左	同左	
事業費		41,751千円	42,400千円	42,900千円	

742 地域特性を活かした住環境づくり

コミュニティの機能を活かしながら、住民合意に基づいた地区計画制度を活用するとともに、密集住宅市街地整備促進事業の導入、土地区画整理事業の推進を図り、魅力ある良好な住環境を形成します。

また、住まいづくりワークショップを活用し、隣接住民と協調した住まいのルールづくりを推進します。

施策コード	742	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
住民合意による 地区計画の策定 再掲 707		7地区	同左	同左
事業費		5, 205千円	5, 300千円	5, 300千円
密集住宅市街地整備促進事業 再掲 710		9地区	同左	同左
事業費		667, 354千円	700, 000千円	840, 000千円
区施行の土地区画整理事業 の推進 再掲 713		3地区	3地区	2地区
事業費		660, 600千円	1, 100, 000千円	1, 020, 000千円

743 安全で健康に配慮した住宅づくりの推進

建物の新築、増改築に当たっては、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律、東京都高齢者、身体障害者等が利用しやすい建築物の整備に関する条例及び江戸川区住宅等整備事業における基準等に関する条例*によるバリアフリー建築を誘導するとともに、「江戸川区住宅改修ガイド」の活用を図り、バリアフリー化の普及を促進します。

また、「江戸川区耐震改修促進計画」に基づいた、住宅の耐震対策を支援することにより、災害に強いまちづくりの形成を図ります。

※ 住宅等整備事業における基準等に関する条例：中高層共同住宅、一定規模以上の土地利用等の基準を定めたもの。

施策コード	743	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
住まいのバリアフリー の普及促進		普及促進	同左	同左
事業費		0千円	0千円	0千円
耐震改修の支援 【新】		戸建住宅、分譲マンション等に対し耐震化支援事業の実施及び普及啓発		
事業費		241, 752千円	※※※千円	※※※千円

744 高齢者などの居住支援策の充実

熟年者が住み慣れた地域にいつまでも安心して住み続けられるよう、その状態に応じた多様な住まいの普及及び整備の促進に努めるとともに、三世帯同居住宅貸付※、民間賃貸住宅家賃助成※、民間賃貸住宅居住支援事業※等により、熟年者の住まいの確保・改善等を図ります。

※三世帯同居住宅資金貸付：熟年者と同居または同居しようとする人が、住宅を新築、購入又は増改築する場合、資金を融資することで、熟年者との同居促進とバリアフリー住宅の普及を図る。

※民間賃貸住宅居住支援事業：保証人がいないため賃貸住宅に入居できない熟年者に対して、民間会社の債務保証制度、緊急通報システム等を活用し、安定した賃貸住宅市場の整備を図る。

※民間賃貸住宅家賃助成：建物の取り壊し等で家主から転居を迫られた熟年者が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、緊急処置として住み替え家賃の差額を助成する。

施策コード	744	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
三世帯同居住宅資金貸付 再掲 408		15件	同左	同左
事業費		91,107千円	91,100千円	91,100千円
民間賃貸住宅家賃助成 再掲 408		305件	同左	同左
事業費		120,658千円	120,658千円	120,658千円
住まいの改造助成 再掲 408		120件	同左	同左
事業費		43,786千円	43,786千円	43,786千円
民間賃貸住宅居住支援事業 再掲 408		15件	20件	同左
事業費		170千円	170千円	170千円

745 公営住宅への対応

区営住宅の施設管理及び計画修繕については、指定管理者制度を活用し、効果的かつ効率的な管理・運営に努めます。

また、大規模団地の建替えに当たっては、円滑な建替えの実施、効果的な敷地の活用、都営住宅の再編成と集約等に向けた調整、協議等を行います。

施策コード	745	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
公営住宅の有効活用	区営住宅の管理・修繕 3団地65戸		同左	同左
	大規模団地建替え調整		同左	同左
事業費		39,855千円	18,200円	24,000千円

(4) 歩いて楽しめる個性あるまち

746 歩いて楽しめる水と緑の道づくり

地域の水と緑の資源を活かし、沿道の魅力を高め、ゆったりと過ごせる道空間の創出に努めます。

747 魅力あるにぎわいの場づくり

主要鉄道駅の周辺については、商業、交通等の拠点となるべく、それにふさわしい土地利用を誘導し、にぎわいのある商業系機能、事務所等の業務機能等の充実を図ります。特に、JR 小岩駅周辺地区については、道路、駅広場等の基盤整備計画の早期決定及び地区別の事業を推進します。京成小岩駅周辺地区については、地域協議を促進し、早期に事業化を図るとともに、駅前広場等の基盤整備計画の策定を推進します。

また、篠崎駅周辺地区については、土地区画整理事業に併せた駅前の開発を促進します。

施策コード	747	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
JR小岩駅周辺地区の整備 再掲 703		事業計画の推進	基盤整備計画の決定	地区別の事業推進
事業費		39,397千円	※※※千円	※※※千円
京成小岩駅周辺地区の整備 再掲 703		地域との協議 基盤整備計画の検討	事業計画の推進	同 左
事業費		3,150千円	※※※千円	※※※千円
篠崎駅西部地区 (連鎖型土地区画整理事業) 再掲 703		篠崎駅前街区 区民施設・駐輪場竣工		
事業費		— 千円		

「—」: 事業費は、区施行の土地区画整理事業の推進(施策コード 713)のなかで計上しています。

748 親生まれ、受けつがれる地域の風物詩づくり

地域のイベント、地域のボランティア活動等を情報提供し、地域住民のふれあいの場づくりを図ります。

(5) 安心して生活できるまちづくり

749 交通安全の推進

交通安全運動等の啓発活動、学校等における交通安全教育等を実施し、自転車マナー、ルール等の啓発活動を強化することにより、平成22年度末に交通事故件数2,000件以下の実現に努めます。

また、関係機関等と連携しながら、交通事故当事者が円滑に解決できるよう相談等の支援を行います。

施策コード	749	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
交通安全の意識啓発の推進	交通安全意識の啓発	同左	同左	
	交通安全教室の開催	同左	同左	
事業費	31,597千円	31,597千円	31,597千円	
交通事故相談	交通事故相談	同左	同左	
事業費	4,023千円	4,023千円	4,023千円	

750 地域ぐるみの防犯対策

「安全・安心まちづくり運動大綱」に基づき、区民が日々安全で安心して暮らせるまちづくり実現のため、区民、区及び警察等関係機関が一体となって、犯罪防止を図っていきます。

具体的には、①総合的な犯罪抑止対策として、町会・自治会員、民間企業、委託警備会社、公用車・自転車を用いた区職員等によるパトロール及び安心して歩ける道づくりを推進します。②身近な犯罪抑止対策として、自転車盗ゼロ作戦の実施、イベント会場におけるPR活動、防犯メールニュース及びMCA無線を活用した不審者情報の配信、広報紙及びホームページの活用等により、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します。

施策コード	750	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
防犯活動の推進	11,000件 (犯罪件数)	10,750件 (犯罪件数)	10,500件 (犯罪件数)	
自転車盗ゼロ作戦の推進	3,400件 (自転車盗件数)	3,300件 (自転車盗件数)	3,200件 (自転車盗件数)	
事業費	47,299千円	47,299千円	47,299千円	
安心して歩ける道づくり	PRによる合意地域の拡大	同左	同左	
	街路灯、街路樹の見直し	同左	同左	
	歩道照明の設置	同左	同左	
事業費	3,000千円	3,000千円	3,000千円	

751 通行支障箇所の改善

安心して安全に利用できる歩行空間の形成を図り、段差、電柱等の交通支障箇所の改善を推進します。

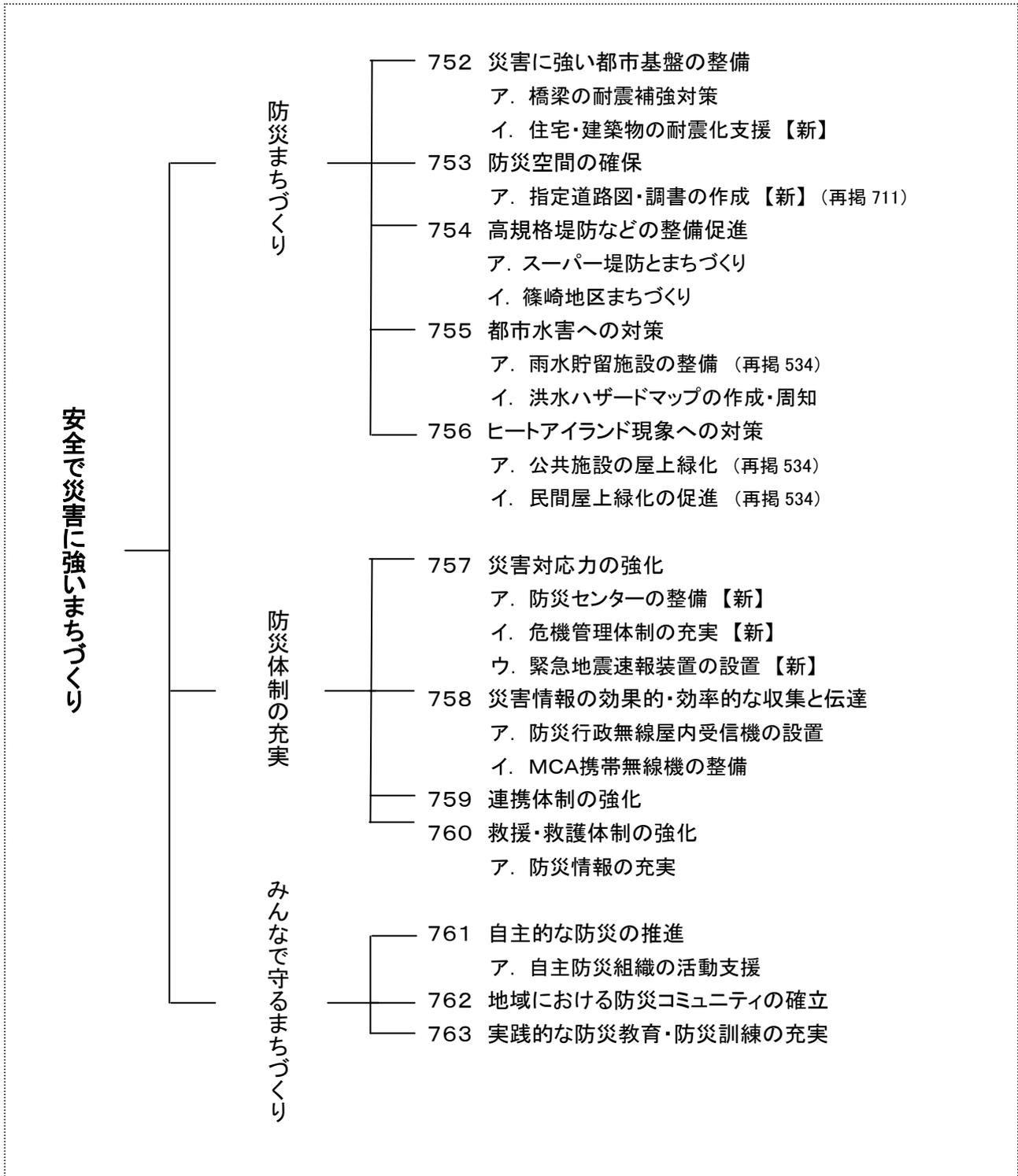
4 安全で災害に強いまちづくり

【施策の考え方】

「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識を高め、区民と区の役割を明確にし、区民、関係機関等と一体となった災害に強いまちをつくります。

また、安心して住み続けられるよう、木造密集市街地の整備等の都市基盤の整備を進め、都市化の進展による都市型水害、ヒートアイランド現象の対応等を推進します。

【施策体系図】



(1)防災まちづくり

752 災害に強い都市基盤の整備

土地区画整理事業の実施、都市計画道路及び木造住宅密集市街地の整備等の都市基盤の整備を着実に推進します。

また、大規模地震の被害を最小限に抑え、緊急交通網及び避難路の確保を図るため、橋梁の耐震補強工事を実施するとともに、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進します。併せて、住宅及び私立幼稚園・保育園の耐震診断、耐震改修設計及び耐震改修工事に係る費用の一部の助成等を実施し、耐震化を促進します。

施策コード	752	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
橋梁の耐震補強対策		落橋防止・橋脚補強等 5橋	落橋防止・橋脚補強等 4橋	落橋防止・橋脚補強等 4橋
事業費		1,078,670千円	1,367,000千円	701,000千円
住宅・建築物の耐震化支援 【新】	戸建住宅耐震化支援		同左	同左
	分譲マンション耐震化支援		同左	同左
	緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援		同左	同左
	私立幼稚園・保育園耐震化支援		同左	同左
事業費		269,222千円	※※※千円	※※※千円

753 防災空間の確保

区民及び事業者の理解と協力を得ながら、助成金制度の活用を図りつつ、細街路の拡幅整備を推進します。また、指定道路図・調書を作成し、閲覧に供するこにより、建築行為全般を円滑に推進するよう図ります。

施策コード	753	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
指定道路図・調書の作成 【新】再掲 711		指定道路調書作成	建築情報管理システムへの取込等	閲覧開始
事業費		44,195千円	※※※千円	※※※千円

754 高規格堤防(スーパー堤防)などの整備促進

北小岩地区及び篠崎公園地区の高規格堤防の整備を促進するためのまちづくり事業を推進します。

施策コード		754	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
スーパー堤防とまちづくり	(北小岩一丁目東部地区)	区画整理事業 (都市計画決定)	区画整理事業(認可) 用地買収 建物調査	用地買収 移転交渉	
	(北小岩地区)	合意形成	合意形成	同左	
	(篠崎公園地区)	区画整理事業(認可) 緑地事業(認可) 用地買収	用地買収 建物調査 移転交渉	同左	
事業費		1,133,000千円	3,099,000千円	2,867,000千円	
篠崎地区まちづくり		基本構想作成	基本構想作成	基本計画検討	
事業費		15,750千円	12,600千円	29,400千円	

755 都市水害への対策

既設歩道部の透水機能の改善を図るため、透水性舗装[※]の整備を推進し、その洗浄を強化します。併せて、雨水の有効利用を図るため、雨水貯留施設の整備を推進します。また、住宅等整備事業における基準等に関する条例[※]等に基づく、民間開発における透水性舗装、緑地の確保及び雨水貯留施設の設置を誘導します。

洪水ハザードマップを全戸に配布し、洪水等に対する防災意識の向上及び避難活動等における活用を図ります。

※透水性舗装：雨水の地中への浸透により、雨水流出抑制、雨天時の歩行性の向上等に効果がある舗装。

※住宅等整備事業における基準等に関する条例：中高層共同住宅、一定規模以上の土地利用の基準等を定めたもの。

施策コード		755	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度	
雨水貯留施設の整備 再掲 534		1基(300m ³)	同左	同左	
事業費		28,350千円	28,350千円	28,350千円	
洪水ハザードマップ の作成・周知		作成 35万部・周知	周知	同左	
事業費		33,440千円	0千円	0千円	

756 ヒートアイランド現象※への対策

公共施設の屋上緑化を推進するとともに、住宅等整備事業における基準等に関する条例に基づいた民間敷地内の緑化、屋上緑化、駐車場設置部分等に透水性舗装、保水性舗装※を誘導するとともに省エネルギー機器設置住宅に対する容積率の緩和をすることにより省エネ住宅の建設を促進し、ヒートアイランド現象の抑制を図ります。また、雨水貯留槽の設置を誘導することにより、水資源の活用を促進します。

※ ヒートアイランド現象：都市中心部の都市活動の結果として生じる気温上昇現象。

※ 保水性舗装：道路の舗装断面に保水機能をもたせた舗装。雨天時に吸収した水分を晴天時に蒸発させ、気化熱を奪うことにより路面の温度が下がる効果が期待できる。

施策コード	756	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
公共施設の屋上緑化 再掲 534		3 施設	4 施設	3 施設
事業費		21,000千円	28,000千円	21,000千円
民間屋上緑化の促進 再掲 534	促進件数 100件		同左	同左
	見本園の活用及び広報		同左	同左
			パンフレット等の作成	
事業費		100千円	300千円	100千円

(2)防災体制の充実

757 災害対応力の強化

災害時に迅速かつ的確な災害対応を行い、被害の低減を目的に、地域防災計画の着実な推進を図ります。

このため、防災センターを整備するとともに、庁内危機管理体制の整備及び職員の危機対応能力の向上を図ります。併せて、区民との協力体制の推進及び関係機関との連携強化に努めます。

また、地震発生時に適切な避難行動をとれるよう、緊急地震速報装置を区施設に設置し、区民の安全・安心の向上に努めます。さらに、被災時の円滑な都市復興に対応するため、都市復興マニュアルの活用、被災建築物応急危険度判定員及び判定コーディネイターの増員等を図り、都市復興体制を整備します。

施策コード	757	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
防災センターの整備 【新】	地図情報システムの導入	地図情報システム 操作訓練	同左	
	防災センターを活用した職員訓練の実施	防災センターを活用した職員訓練の充実	同左	
事業費	42,000千円	10,000千円	10,000千円	
危機管理体制の充実 (国民保護計画に基づく取組) 【新】	危機管理課題の検討	危機管理課題 の検討・実践	同左	
	危機管理意識の徹底	同左	同左	
事業費	858千円	※※※千円	※※※千円	
緊急地震速報装置の設置 【新】	緊急地震速報受信機の設置	緊急地震速報受信訓練 の実施	同左	
事業費	120,977千円	10,534千円	10,534千円	

758 災害情報の効果的・効率的な収集と伝達

正確な情報を迅速に提供するため、区施設内の防災行政無線屋内受信機の設置を推進します。

また、移動系無線機を機能性・操作性の高いMCA無線に更新するとともに、その活用を図ります。

施策コード	758	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
防災行政無線屋内受信機の設置	6基	同左	60基(買い替え)	
事業費	2,400千円	2,400千円	60,000千円	
MCA携帯無線機の整備	防水携帯無線機器の更新	無線機の活用・習熟	同左	
事業費	1,500千円	300千円	300千円	

759 連携体制の強化

応急物資等の即時調達と多様な調達先を確保するため、協力協定を拡充します。

760 救援・救護体制の強化

正確な防災情報を周知するため、ホームページを充実し、適切な防災関連情報の提供に努めます。

施策コード	760	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
防災情報の充実		ホームページの充実	地域防災計画の改定	ホームページの充実
事業費		0千円	200千円	0千円

(3) みんなで守るまちづくり

761 自主的な防災の推進

地域の自主的な防災活動を支援するため、地域防災訓練の実施、地域相互支援ネットワークの形成等を推進するとともに、町会自治会等における防災マップづくりを通して、防災に関する自助・共助の意識啓発等を推進します。

施策コード	761	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
自主防災組織の活動支援		地域防災訓練の充実	同左	同左
事業費		1,300千円	1,300千円	1,300千円

762 地域における防災コミュニティの確立

災害時に、必要な情報を迅速かつ的確に把握し、適切な対応をとることができるよう、区、地域、ボランティア等が相互に連携し、支援できる体制づくりを推進します。

763 実践的な防災教育・防災訓練の充実

子ども、保護者等が災害発生時に適切な対応がとれるよう、あらゆる機会を通じ、より実践的な防災教育及び防災訓練の実施に努めます。